

年末 特別号

ファアエンドテクノロジー の中の人たちの日々

ファアエンドテクノロジーのサービスを運営しているひとたちの日常を少しだけご紹介いたします。

2017年をふりかえります!



サポート体制の強化

今年も新卒で社員が入社しました。今は毎日お客様のサポートをしています! お客様のお問い合わせに迅速にご回答できるようサポート体制を強化しています。(4月)



Redmine3.4にバージョンアップ

7月に最新バージョンのRedmine3.4.0がリリースされました。My Redmineも8月から9月にかけてバージョンアップを実施しました。(7月)

blog.redmine.jp/articles/3_4/new-features-p1/



Linuxコンテナの利用

弊社では、動作検証などに簡単にサーバを構築できるDockerなどのLinuxコンテナや、コンテナを監視できるツール等を利用しています。(8月)

www.farend.co.jp/blog/2017/08/manage-container-2/



サービス稼働状況のお知らせ

弊社クラウドサービスの稼働状況をお知らせするサイトを公開いたしました。障害情報などを迅速に掲載します。分散型SNSのmastodonを利用しています。(5月)

social.farend.co.jp/@status



OSSへの貢献についてセミナー発表

弊社の石川がOSC 2017 島根にて初のセミナー発表を行いました。Redmineに初めてパッチを投稿したことを発表し、初心者でもOSSに貢献できることを伝えました。(10月)



日本人二人目となるRedmineのコミッターに

Redmineの制作者Jean-Philippe Lang氏(左)とパリで会いました。また、代表の前田(中央)がRedmineのコミッターになりました。コミッターには、ソースコードを変更できる権限が与えられるため、新機能の追加やバグ対応など開発スピードの向上が期待されます。(11月)



NextCloudでデータの受け渡し

お客様と安全にファイルの受け渡しを行うためOSSのNextCloudを利用しています。クラウド上にユニークなURLを生成し、ダウンロードを可能にします。(5月)



Redmine Newsの配信開始

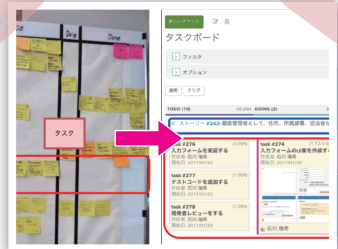
Redmineの新バージョンのリリースなど、Redmineに関する最新情報をメールでお知らせします。ぜひご登録下さい。(6月)

redmine.jp/redmine-news/



ボードゲームでセキュリティ教育

社内のセキュリティ教育に、トレンドマイクロ社のインシデント対応ボードゲームを利用しました。本ゲームはどなたでもダウンロードしてご利用いただけます。(9月)



スクラムでPlanioのアジャイルボード

スクラム手法による社内システムの開発でアジャイル機能に優れた「Planio」を使っています。タスクボード風のアジャイルボードで進捗を管理しています。(2月)

日本のRedmineオンラインコミュニティ

toot.Redmine
toot.redmine.jp

分散型SNSのMastodonを使っています。

【メッセージ】

ご利用いただきありがとうございます。
My Redmineのサイトにてサービス内容やお手続きなどのFAQをご覧くださいませ。

My Redmine FAQ ▶ hosting.redmine.jp/support/faq/

【サポート担当 杠(ゆずりは)】

チケット作成のためのテンプレートを作る

「新しいチケット」画面のURLには、説明欄やカスタムフィールドのデフォルト値を含めることができます。毎回決まった文字を入力することが多い場合や説明欄に入力例を入力しておきたい場合などに、テンプレート用URLを作っておくと便利です。

【テンプレートの作り方】

まずはいつも通りチケット作成画面を開きます。このURLの後ろに、デフォルト値を入力したい項目に対応するキーとデフォルト値を key=value の形式で追加します。

<http://redmine.example.com/redmine/projects/system/issues/new> **追加**

入力したい項目に対応するキーを調べるために、チケット作成画面の上で右クリックして「ページのソースを表示」をクリックします。

```
128 <p><label for="issue_tracker_id">トラッカー<span
class="required"> *</span></label><select
onchange="updateIssueFrom(&#39;/redmine/projects
/system/issues/new.js&#39;, this)"
name="issue[tracker_id]" id="issue_tracker_id">
<option selected="selected" value="1">バグ</option>
129 <option value="2">機能</option>
130 <option value="3">サポート</option></select></p>
```

例えば上図で、トラッカーに対応するキーは `issue[tracker_id]` であること、それぞれのトラッカーに対応する値は `バグ=1`、`機能=2`、`サポート=3` であることがわかります。

このとき、トラッカー「サポート」をデフォルトで選択するURLは次のようになります。トラッカーとステータスなど複数の項目に同時に値を設定したいときは & でつなげます。

[http://redmine.example.com/redmine/projects/system/issues/new?issue\[tracker_id\]=3&issue\[status_id\]=2](http://redmine.example.com/redmine/projects/system/issues/new?issue[tracker_id]=3&issue[status_id]=2)

URLはブラウザのブックマークに登録したり、プロジェクトの概要画面に表示すると便利です。



詳細はこちらの [Redmine.JP Blog](#) にてご確認ください。

<http://blog.redmine.jp/articles/opc/new-issue-template/>

Webサポート窓口のご案内

My RedmineやMy Subversionについてのご質問を受け付けております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

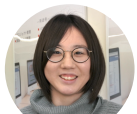
<https://www.farend.co.jp/go/support/>

＼わたしたちがサポートします！／



前田 剛

Redmineのコミッターをしています。



杠 朋美

お客様に合った対応を心がけています。



石原 佑季子

Redmineの操作はお任せ下さい。

初回のみアカウント登録が必要です



はじめてご利用の方はまずアカウントを作成してください。「web サポート窓口 ログイン」をクリックしてログイン画面にアクセスします。

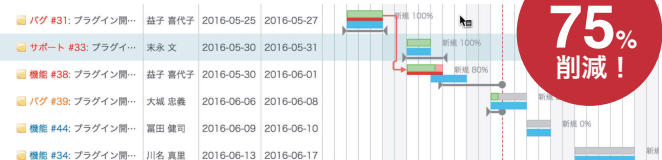
web サポート窓口のログイン画面右上の「登録する」をクリックし、必要事項をご登録ください。

ガントチャートを直感的に操作する！

MyRedmine with Lychee Gantt Chart
(マイ・レッドメイン・ウィズ・ライチ・ガントチャート)

ドラッグでガントチャート上でスケジュールを変更！チケット画面とガントチャート画面を行き来する必要はありません。

「My Redmine with Lychee Gantt Chart」は、マネージャ向けに開発されたRedmineのプラグイン「Lychee Redmine」シリーズ(開発: 株式会社アジャイルウェア)のうちガントチャートを直接編集でき、予実管理やマイルストーンの表示などができる「Lychee Gantt Chart Pro」をMy Redmineに組み込んだサービスです。



作業時間が
75%削減!

無料試用
受付中

「My Redmine with Lychee Gantt Chart」
は1ヶ月無料でお試し頂けます

詳細 > <https://hosting.redmine.jp/go/lychee/>